

2025 年 11 月 13 日

各 位

会社名 株式会社 SBI 新生銀行
代表者 代表取締役社長 川島克哉
(コード番号:8303 東証プライム市場)

株式会社 SBI 新生銀行と農林中央金庫による業務提携に関する基本合意のお知らせ

株式会社 SBI 新生銀行(東京都中央区、代表取締役社長 川島 克哉、以下「当行」と、農林中央金庫(東京都千代田区、代表理事理事長 北林 太郎、以下「農林中央金庫」)は、本日、業務提携に関する基本合意書(以下「本基本合意」)を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本基本合意の目的

当行は、「次世代の金融 共に築き切り拓く未来」という新中期ビジョンのもと、地方創生を日本の将来に向けた喫緊の課題と捉え、SBI グループにおける企業生態系の活用とデジタルバンキングを軸に、より革新的で高度な金融サービスをすべてのお客さまへ届けることを目指しています。

一方、農林中央金庫は、農林水産業を事業基盤とし、「持てるすべてを『いのち』に向けて」のパーパスのもと策定した中期ビジョン「Nochu Vision 2030」において、これまで培ってきた国際的な資金運用や食農ビジネスの知見を生かし、ステークホルダーへの多様な金融ソリューションの提供に取り組んでいます。

IT・デジタル技術の進化や事業環境の変化が加速するなか、両社の取り組みを加速しつつ確実に実行するための新たなアプローチが必要となっています。そこで、独自の金融ソリューションとネットワークや、IT・デジタル技術に強みを有する当行と国際分散投資や農業・地域金融の知見を有する農林中央金庫との協働を通じた多面的なシナジー創出を目的として、本基本合意を締結いたしました。

2. 業務提携に向けた検討対象

本基本合意の目的達成に向け、当行と農林中央金庫は、投融資、食農分野等における包括的な連携を検討していきます。

具体的には、当行グループが有する独自の金融ネットワークや IT・デジタル技術、農林中央金庫が有する高付加価値の運用ソリューションや食農分野における知見を通じて、多様化・高度化する投融資ニーズに応えるとともに、地域および農林水産業の DX 推進をはじめとした各種提携について、具体化に向けた検討を進めていきます。

3. 組織情報

商号	株式会社SBI新生銀行
代表者	代表取締役社長 川島 克哉
所在地	東京都中央区日本橋室町2-4-3 日本橋室町野村ビル
設立日	1952年12月1日
事業内容	金融業およびその他付帯業務
URL	https://www.sbishinseibank.co.jp/

商号	農林中央金庫
代表者	代表理事理事長 北林 太郎
所在地	東京都千代田区大手町 1-2-1 Otemachi One タワー
設立日	1923年12月20日
事業内容	農林水産業者・農林水産業に関連する企業等への貸出、国内外での投融資
URL	https://www.nochubank.or.jp/

以 上

お問い合わせ先
SBI新生銀行 サステナビリティ&コミュニケーション統括部
報道機関のみなさま SBIShinsei_PR@sbishinseibank.co.jp
投資家のみなさま SBIShinsei_IR@sbishinseibank.co.jp